

2026

兵庫県立美術館 ニュースレター

2026年3月27日号

4

HART Newsletter

## 4月の展覧会

## 特別展

- 5月6日(水)振休

アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦

Anti-Action:

Artist-Women's Challenges and Responses in Postwar Japan

学芸員による  
アフタヌーン・レクチャー4月4日(土)・11日(土)  
18日(土)・25日(土)

16:00 - 16:30

レクチャールーム

先着順

チラシ 掲載作品: 山崎つる子《作品》1964年 芦屋市立美術博物館蔵  
© Estate of Tsuruko Yamazaki,  
courtesy of LADS Gallery, Osaka and Take Ninagawa, Tokyo

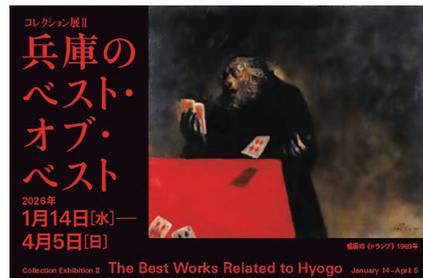
## 2025コレクション展 II

- 4月5日(日)

兵庫のベスト・オブ・ベスト

The Best Works Related to Hyogo

後期: 兵庫の書



## 予告 コレクション展 I

4月28日(火) - 9月23日(水)祝

中原佑介の言葉—コレクションを見るあたらしい眼

The Words of NAKAHARA Yusuke:  
Another View of the Collection

New



コンスタンチン・ブランクーシ《新生》  
1920年(1976年鑄造) 当館蔵

特別展関連  
記念講演会

4月19日(日) 14:00-15:30 神戸KOBELCOミュージアムホール

本展学術協力者で、『アンチ・アクション 日本戦後絵画と女性画家』(ブリュッケ、2019年)の著者である中嶋泉氏に、展覧会のテーマや内容についてお話しいただきます。

講師 中嶋泉氏(大阪大学大学院人文学研究科准教授、本展学術協力者)

先着順・聴講無料(要特別展観覧券)

New

特別展関連 KEN-VI文化セミナー

荻野アンナ氏講演会「母、江見絹子を語る」(仮題)

4月26日(日) 14:00-15:00 神戸KOBELCOミュージアムホール

出品作家のひとりである江見絹子(1923-2015・明石市出身)の長女で、芥川賞受賞作家として知られる荻野アンナ氏を迎え、特別講演会を開催します。

講師 荻野アンナ氏(作家、神奈川近代文学館館長、慶應義塾大学名誉教授)

先着順・聴講無料(要特別展観覧券)

New

コレクション展 無料日 (公財)伊藤文化財団のご協賛

4月29日(水)祝 美術館の日

特別展関連  
美術館の日 コレクション展 無料日

4月29日(水)祝

10:30-12:00 (受付 10:15-10:30)

発見10代語り場:「アートって何?!」

対象 中学生、高校生

参加費 100円(資料代として)

レクチャールーム、1階展示室

要事前申込・詳細はHP

16:00-17:00

Twilight on the Deck

「彼女たち、『具体』の場合」

講師 山本淳夫氏(横尾忠則現代美術館館長補佐兼学芸課長)

山のデッキ(荒天時はレクチャールーム)

先着順・聴講無料

相互割引「アンチ・アクション展」× 横尾忠則現代美術館展覧会

「アンチ・アクション」展と横尾忠則現代美術館で開催中の「大横尾辞苑」展では、一方の館のチケット半券をもう一方の館で提示すると、相互割引に!



※各回詳細が決まり次第、当館ホームページでお知らせします。

兵庫県立美術館  
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART